

外貨リレー定期預金「ビッグバン」 南アフリカランド (募集形式)

豊富な
鉱物資源

2010年FIFA
ワールドカップ
開催国

南アフリカランド外貨定期預金
**新規お預け入れ
キャンペーン**

お預け入れ時の
【為替手数料】 **50% 割引**
お支払い時は所定の為替手数料がかかります。

1南アフリカランドあたり
片道 0.15円
(通常手数料0.3円)

2009年4月～6月(期間内の募集が対象)

期間中、<ひろぎん>外貨リレー定期預金「ビッグバン」南アフリカランド(募集形式)をお申し込みされた方のお預け入れ時の為替手数料を50%割引いたします。

南アフリカ共和国

国名：南アフリカ共和国 首都：プレトリア 面積：122万平方キロメートル(日本の約3.2倍)

人口：4,740万人(2006年 世銀)

言語：英語、アフリカンス語、バンツール諸語など合計11が公用語

通貨：ランド(Rand) 実質GDP成長率：2005年 5.0%、2006年 5.3%、2007年 5.1%

1人あたりGDP(名目)：2005年 5,166ドル、2006年 5,429ドル、2007年 5,916ドル

対日本主要輸出品目：プラチナ、パラジウム、合金鉄、石炭、鉄鋼、金、木材チップ等

【南アフリカの輸出金額ベースで、日本は2007年度第2位】

対日本主要輸入品目：輸送機械(自動車および部品) 【南アフリカの輸入金額ベースで、日本は2007年度第4位】

格付：短期価格付け(自国建て) A-1、長期価格付け(自国建て) A+(スタンダード & プアーズ)



南アフリカの経済状況

アフリカ最南端に位置する国で特に鉱業資源やレアメタルが豊富なことで知られており、金、ダイヤモンド、ウラン、鉄鋼石、銅、クロム、マンガンなどを産出しています。特に金については、世界最大級の産出国として有名です。また、2006年度の同国総輸出額の約6割を金をはじめとする貴金属類、鉱物資源が占めています。スタンダード&プアーズ等の格付会社が南アフリカのソブリン格付を投資適格としています。

また近年は、資源国でありながら金融・保険業を中心とした第3次産業の構成比率が高くなってきています。

外国企業の受入も活発で、トヨタや日産、BMW等の自動車メーカーの輸出拠点にもなっています。

2010年にはFIFAワールドカップの開催国となっており、今後、南アフリカランドの注目度はさらに高まることが予想されています。

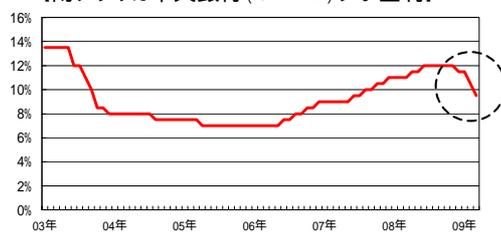
南アフリカランドの特徴

南アフリカ共和国自身はエマージングマーケットとして今後、高い経済成長の潜在力が見込まれています。そのエマージングマーケット通貨である南アフリカランドは、注目が集まっている一方、市場規模が小さいこと、流動性が低いこと、当局による規制や通貨制度の急な変更なども想定されることなどから、先進国通貨と比べ相対的にリスクが高い通貨といえます。政策金利は先進国と比較して高い水準にあります。最近では2008年12月に0.50%、2009年2月に1.00%、2009年3月に1.00%の利下げが行われた結果、9.5%になっています。

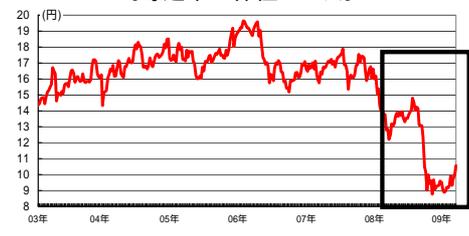
このようなハイリスク・ハイリターン(通貨)は、短期投資よりも、長期投資向きといえます。南アフリカ共和国の政治情勢は比較的安定しているのですが、アフリカ周辺諸国はまだ新興国ばかりであり、紛争なども絶えません。そのような地域性から、周辺諸国の異変が、すぐに南アフリカランドのリスクとして捉えられ、急激なランド安を招くことも想定されます。

また、金の産出量が世界最大級であることから金の価格とは連動しやすいといわれています。しかし、必ず連動するわけではないので、参考程度で考えておくほうがよいでしょう。

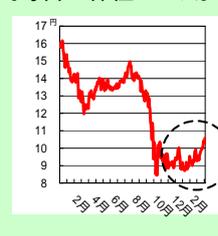
<参考> 南アフリカ共和国政策金利(03年～)
【南アフリカ中央銀行(SARB)レボ金利】



<参考> 南アフリカランド円相場グラフ(03年～)
【毎週末の仲値ベース】



(08年～)
【毎日の仲値ベース】



<ひろぎん> 外貨リレー定期預金「ビッグバン」南アフリカランド(募集形式)

募集条件

募集期間:平成21年4月6日(月) ~ 平成21年4月16(木)

取扱通貨	南アフリカランド	募集条件のご留意事項 <ul style="list-style-type: none">・左記の金利は当初1ヵ月間適用されます。・継続時には、当行所定の金利が適用されます。・自動継続(元金成長型)方式となります。・預入日に代り金(円資金)をご指定の口座より引落します。・満期日が銀行休業日の場合、払い戻しの受付は翌銀行営業日となります。
適用金利(年利)	7.5% (税引後年 6.0%)	
預入日	平成21年4月20日(月)	
預入期間	1カ月	
初回満期日	平成21年5月20日(水)	
最低預入金額	1万南アフリカランド以上(1セント単位)	
預入レート	預入日の公表仲値 + 0.15円	

通常時(+0.30円)より50%優遇しています。

ご注意いただきたい事項

為替変動リスクについて

為替相場の変動により為替差損が生じ、受取時の円貨額が預入時の払込円貨額を下回る元本割れの可能性があります。

手数料について

円を外貨に交換する際(預入時)及び外貨を円に交換する際(引出時)は1南アフリカランドあたり0.3円の手数料を含んだ為替相場を適用します。(今回のキャンペーン適用の場合、預入時の手数料は0.15円となります。) 為替相場の変動がない場合でも往復の為替手数料が1南アフリカランドあたり0.6円かかるため、受取時の円貨額が預入時の払込円貨額を下回ることがあります。(今回のキャンペーン適用の場合、往復の為替手数料は0.45円となります。)

10万米ドル相当額以上のお取引の場合は、当日の公表レートにかかわらず、取引時点の市場実勢為替相場をもとに手数料を含んだ適用相場を別途決定します。(預入時を除く)

預金保険について

外貨預金は預金保険の対象ではありません。

中途解約について

本商品の中途解約ならびに、定められた期日以降のお申込みの取消はできません。当行がやむを得ないものと認めて中途解約または定められた期日以降のお申込みの取消に応じる場合には、損害金を頂く場合があります。この場合、解約元利金から損害金を差し引いた金額が当初お預入の元本金額を下回る(元本割れ)可能性があります。中途解約時に外貨を円に交換する際は1南アフリカランドあたり1.5円の手数料を含んだ為替相場であるTTBを適用します。

カントリーリスクについて

エマージング通貨である南アフリカランドのお取引は、当該国の政治・経済・社会情勢の不安定化や規制の変更等により、通貨価値の大幅な変動や流動性の低下、市場の機能停止の可能性など、先進国通貨に比べて相対的に大きなカントリーリスクが内在します。従って、市場流動性が極端に低下している場合には、自動継続ができず同通貨建ての外貨普通預金に入金させていただく可能性や既に預入していただいた南アフリカランド建て外貨預金の円貨への払戻取引に一時的に応じられない可能性があります。以上のように、南アフリカランドのお取引にあたっては、先進国通貨に比べて相対的に大きなリスクがある点を充分ご理解の上、お取引のご判断をお願いいたします。

その他参考となる事項

募集期間中に市場が急変した場合や募集金額が運用可能な金額に達しない場合には、募集の取扱い及びお預入れを中止する場合があります。

店頭にて「商品概要説明書」をご用意しています。

お預入れの際は、「契約締結前交付書面」の内容をよくお読みください。